

感謝の言葉熱く

第18回統一地方選前半戦の県議選の投開票が12日行われ、11選挙区を制した41人の顔触れが決まった。午後8時を過ぎると、当選者の選挙事務所に「当確」の吉報が入り始め、詰め掛けた支持者から大きな歓

声がわき上がった。激戦を制した候補者たちは感謝の言葉を口にし、表情を引き締めて今後の決意を語った。

落選ばねに悲願成就 本郷氏

前橋

「やったぞ」。午後9時半すぎ、本郷高明氏の当選の知らせが伝わり、前橋市天川大島町の選挙事務所に向って、支持者の拍手と歓声が湧いた。

前回県議選から2度目の挑戦。落選をばねに4年間、街頭演説など第一の「実行力」を流した汗、努力が報わると力強く決意を語った。



初当選を決め、花束を受け取る本郷高明氏

(上) 2015年4月13日 上毛新聞より



(左) 2015年5月8日 朝日新聞より

前橋市区で初当選し、当選証書を受け取る本郷高明氏 13日、前橋市役所



2015年4月14日 産経新聞より

前橋市区 8人に当選証書

県議選の当選証書付与式が13日、各選挙区ごとに行われた。前橋市区は同市役所であり、当選した8人の新議員に当選証書が手渡された。新議員の任期は30日から4年間。同市選挙管理委員会の三橋彰委員長は「健康に留意し、前橋市のため、群馬県のために活躍されるようお祈り申し上げる」とあいさつ。前橋市区で初当選した本郷高明氏は「流した汗が報われる、努力をした人が報われる社会をつくってきたい」と気持ちを新たにしていた。

本郷たかあきのホームページ

<http://hongoutakaaki.com/>
フェイスブック

<https://www.facebook.com/takaaki.hongo.33>

本郷たかあき

検索